



○防災について

Q、ハザードマップが全戸配布されたが、周知徹底をどのように図るのか。

A、まず、利根川沿線の13の行政区を対象に、シミュレーションDVDを用いて防災講習会を実施するよう、行政区長と協議を進めている。

(町民生活部長)

Q、避難困難者に対しての周知徹底は図られているのか。

A、要援護者の名簿作成を、民生委員の協力で進めている。今後、避難計画に盛り込み、周知徹底に努めていく。

(町民生活部長)

Q、小さな町内の防災対策はどのように考えているか。

A、50軒未満の行政区が9か所ある。今後、関係行政区と協議をしながら、いくつかにまとめた形で防災組織を作り、地域に即した体制を進めていく。

(町民生活部長)

A、防災についてはまだ対策が2割程度なので、早急に対応する。まずは逃げることを小さいうちから植えつけることが大切と考えている。

○いじめ対策について

(町長)

Q、国ではいじめ防止対策推進法を策定したが、当町ではどのようになっているか。

A、現在、町では「いじめ防止基本方針」の策定を進めているところ。各中小学校の「いじめ防止基本方針」は策定済。

(教育次長)

Q、当町はいじめと思われる件数とその内容は。

A、小学校15件、中学校4件で、冷やかし、からかい、など。

(学校教育課長)

Q、いじめの大もとは人権や道徳の問題と思う。その教育と先生方の研修はどうなっているか。

A、自己点検シートやQ.U(いじめ発見テスト)などで研修。また各種の人権教育、道徳教育も行っている。

(学校教育課長)

議員研修会を実施

平成26年9月30日・10月1日に全議員で研修会を実施しました。

初日に、東京大井町で首都高速中央環状線のシールド工法によるトンネル工事現場を視察し、最新のトンネル掘削技術や、緊急事態に備えた安全対策等の研修をしました。この首都高速中央環状線の完成で交通が分散することにより、現在、都心環

状線に集中している交通渋滞を緩和し、物流を効率化することにより、経済力や大規模災害時の防災ネットワークの強化が期待されます。次に、神奈川県愛川町で神奈川県内陸工業団地の現状を視察しました。内陸工業団地は、神奈川県厚木市と愛川町にまたがる、面積200万7,425㎡に104社の企業が立地しており、企業の誘致に関し、担当者から話しを聞くなど、当町の圏央道境古河インターチェンジ周辺の企業誘致等の研修をして参りました。二日目は、八王子市の国土交通省関東整備局相武国道事務所、圏央道相模原愛川インターチェンジから高尾山インターチェンジまでの開通に伴う様々な影響・変化について研修しました。当町においても、今年度末には圏央道でこれらの地域と繋がることになり、首都圏とのアクセスが飛躍的に向上することによる、交通・物流・観光への新たな発展が期待されます。



首都高速中央環状線のトンネル



国土省 相武国道事務所



神奈川県愛川町役場

結果 平成26年第2回臨時会審議

平成26年7月15日開会

○平成26年度境町一般会計補正予算(第3号)

(即日原案可決)

○境町議会委員会条例の一部を改正する条例案について

(即日原案可決)

編集後記

広報委員会では、10月21日全国町村議会広報研修会に参加しました。今日の自治体と比べ、この議会広報はリニユールする必要を考え、これまで研究を重ねてきました。その成果をはかり次期には、境町広報のように、新たな様式で議会広報を発行できるように、今一歩努力いたします。

広報編集委員会委員長 濱野 健司

第4回定例会のお知らせ

平成26年第4回境町議会定例会は11月27日(木)から12月3日(水)までの会期で開催される予定です。

11月27日(木)	本会議 (開会、提出議案上程、説明)
11月28日(金)	本会議 (一般質問)
11月29日(土)	休会 (休日)
11月30日(日)	休会 (休日)
12月1日(月)	本会議 (一般質問)
12月2日(火)	常任委員会
12月3日(水)	本会議 (採択、閉会)

◎広報編集委員会

- 委員長 濱野 健司
- 副委員長 青木 徹
- 委員 飯田 進
- 委員 櫻井 実
- 委員 青木 輝明